

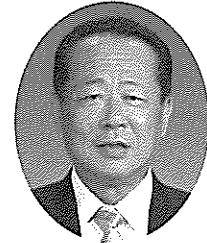
杉戸町

第35号

体協だより

発行／杉戸町体育協会・広報委員会／杉戸町清地2-9-29

「杉戸から世界へ 体育からスポーツへ」



杉戸町体育協会 会長
古谷松雄

をお借りいたしましたして厚く御礼申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。また、昨年も多くの皆様方のご協力のもと、各種スポーツ事業を終了することができましたことを、この場

また、世界規模のスポーツの祭



杉戸町教育委員会 教育長
伊藤美由紀

「スポーツが教えてくれること」

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。また、日頃より杉戸町の生涯スポーツ振興に多大なるご尽力を賜り、この場をお借りいたしましたして心から御礼を申し上げます。

さて、昨年のスポーツ界の一番の

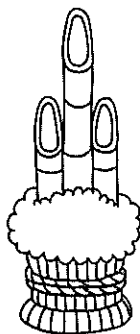
話題は、「ラグビーワールドカップ2019日本大会」ではないでしょうか。アジアで初めて開催されたラグビー世界一決定戦は、たくさんの名シーンが一人一人の記憶に刻まれ、多くの方がラグビーというスポーツの奥深さを実感されたことと思

また、今大会は、ラグビーというスポーツの楽しさのみならず、人として大切なことを教えてくれました。悪いことをしたら謝る。きちんと謝罪されたら許す。応援してくれたい人に感謝する。困っている人へ手を差し伸べる。互いの価値観を認め合い、相手の立場を尊重し、共に歩む…。「One for all, all for one」(ひ

制で大会を成功に導くことへ貢献したいと考えております。また、本町協会においても、スポーツを中心に様々な施策に取り組み、埼玉の未来の発展につながるレガシー(後世に残る良い影響)を創出したいと考えております。

で溢れました。そして、スコットランド戦では、ラファエレティモシー選手、福岡選手のホットラインで爽やかなトライを生み出し、史上初の決勝トリーナメント進出。その直後でも、選手たちは過度に喜ばず次の試合に気持ちよさを残した姿は印象的でした。惜しくも、日本代表の快進撃はそこで止まりましたが、強豪・南アフリカを苦しめた姿こそ、最高のパフォーマンスの証であったと思います。

杉戸町体育協会の皆様におかれましても、スポーツの素晴らしさを再確認するとともに、より一層スポーツ活動に力を注いでいただき、健康増進はもとより、ご自身の目標達成、無限の可能性を秘めている子どもたちの支えとなつていただきたいと思います。



結びに、今年も杉戸町体育協会の益々のご発展と、皆様のご活躍をご祈念いたしますとともに、杉戸町におけるスポーツ活動の更なる振興のためにご協力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。

加盟傘下団体紹介

(順不同)

杉戸町スポーツ少年団

本部長 大塚 国夫

私達スポーツ少年団は、その在り方として

- ・一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを知ってもらうこと
- ・スポーツを通して青少年の心と体を育てること
- ・スポーツで人と人をつなぎ、地域づくりに貢献すること
- とされています。

スポーツ少年団の活動は、生涯スポーツの入口にあたると云ってもいいでしょう。

小学校での修業期間は六年間です、その六年間の中でスポーツを学び、スポーツを楽しみ、たくさんの方達を作ってほしいと思っっています。

団員の育成には、指導者の皆様の熱い熱い心があります。どうやったらうまく技術を教えられるか、伝えられるか頑張っ



います。

クラブの運営には、母集団のご父母の皆様が協力が必要とせん。指導者と母集団が共に協力し合い、スポーツ少年団の主要である団員の育成をしております。

私達杉戸町スポーツ少年団には、野球、サッカー、テニス、バレーボール、バドミントン、剣道、体操の七種目があります。初心者大歓迎です。一度見学に

杉戸町剣道連盟

会長 川崎 淳志

私たち剣道連盟は、現在、四つの団体により構成されております。団体名と主な活動場所は、杉戸西剣友会(高野台小学校)、杉戸泉剣友会(泉小学校)、杉戸警察署ひまわり少年剣道教室(杉戸警察署)及び杉戸中学剣道部です。会員は小学生低学年から高齢の方まで幅広い年齢層で、老若男女一緒に汗を流しております。

一般の競技スポーツは勝負にこだわらず、半ば勝利至上主義に走ってしまう傾向があります。日本の伝統的な武術としての剣道には、勝敗を超えた、「相手を思いやる心」があり、精神性を非常に大切にしています。

剣道には「打って反省、打たれて感謝」という言葉があります。剣道の稽古は打ったり打られたりやの連続ですが、それをただ稽古の現象とし何も反省しない者には上達はなく、稽古は反省の場であり上達の機会です。反対に相手に打たれたら、「有難う」と自分の欠点を教えてく

れた相手に感謝する、という考え方です。このように、剣道の稽古は「反省」と「感謝」の繰り返しです。

また、「剣道は礼に始まり礼に終わる」と誰もが言うことで、子供に剣道を習わせれば礼儀作法が身に付き、躰がでると多くの保護者の方々が期待を寄せます。礼儀作法は剣道の特徴とも言えるので、保護者の方々が期待を寄せることは当然のことだと考えています。その期待に沿うように、我々指導者は日々努力、修行していかねればなりません。

当連盟の各団体は、杉戸町スポーツ大会、他団体との交流大会、スポーツ少年団大会などの各種大会、一級までの昇級審査会、運動会、寒稽古、暑中稽古、新年の稽古始め、夏合宿など幅広く活動しております。初心者の方、大歓迎です。剣道で一緒に汗を流し「心技体」を鍛え、「健康」になりますか。



ママさんバレーボール連盟

会長 田沼 統子

「お・も・て・な・し」のスピリチから、早くも六年が過ぎ、本年二〇二〇年は、東京オリンピックが開催されます。昨年もいろいろなスポーツのW杯や世界選手権が開催されました。日本でも、ラグビーのW杯が開催され、日本中が熱くなりましたが、テレビドラマの影響もあり、にわかラグビーファンが急増したのではないのでしょうか。

もちろんバレーボールをやっている私としては、一番の注目はバレーボールのW杯でした。女子は残念ながらメダルを逃しましたが、男子は二十八年ぶりの四位でメダルまであと一歩という奮闘ぶりでした。今や、男子の日本代表戦はチケットの入手も困難な状況ですが、何年か前までは、空席が目立ち、ママさんバレーのチームにまで、チケット購入の願いが来ていました。テレビのゴールデンタイムにライブ中継されるまでに持ち直したバレーボールの活況ぶりは大変うれしい限りです。



さて、杉戸町のママさんバレーボールチームは現在、二チームですが、お互い人数が少なく近隣の大会には互いに人数調整をしながら参加している状況です。さらに、年齢層も高くなり、チーム運営が大変厳しくなっているのが現状です。

若年層に目を向けても、中学校ではバレーボール部に所属しても、高校ではバレーボールを続けず、別の部活動を始める子供が多いようです。テレビで選手たちが頑張っている姿を見て、バレーボールをやりたいと思ってくれる子供たちが増えてくれることを願ってやみません。

最後になりましたが、昔、バレーボールをやっていたとか、初心者だけと健康のために体を動かしたいと考えている方、ぜひ一緒にバレーボールを楽しみましょうか。心からお待ちしています。

杉戸町サッカー協会

会長 白石 猛

四一・六%、これはラグビーW杯2019日本対南アフリカ戦の視聴率(関東地方)です。これだけ多くの人々をテレビの前に釘付けにする。日本代表の戦いぶりがいかに人々に感動を与えたかが分かります。選手達はもちろん、チームのスタッフ全員が一丸となつての決勝トーナメント進出は本当に賞賛に値します。

ではなぜ今回ラグビー日本代表がここまで注目されたのでしょうか。それは、選手・監督・コーチ、その他周囲のスタッフが「ワンチーム」として動き、結果を出したことです。審判や試合会場のスタッフ、数え上げていったらきりがありますが、それらの人々の協力があつたことが今回の成果を呼び込んだのです。そこに見えたのは、大人としての相手へのリスペクト(大切に思うこと)でした。それらが見事に体现されていたがゆえの人々の感動、グッドゲームだったのです。スポーツに限らず良いものは、観る人に感動を与え

ます。ラグビーの試合終了は「ノースサイド」。試合中は、相手に負けないよう互いに全力を尽くします。でも終われば皆良き仲間なのです。

サッカーとラグビーは元々ルーツが同じフットボールでした。手でボールを扱うかそうでないかで分かれ、それぞれに発展を遂げてきました。

サッカーも二〇二二年W杯カタール大会へ向けて予選が始まっています。日本代表を支える底辺の一つである私達杉戸町サッカー協会は、改めてラグビーに教えられた「大人としての振るまい」を忘れずに、「ワンチーム」を理想としてサッカーの魅力を伝え、町の発展に寄与していきたいと考えております。一部のエリート選手でなく、長くサッカーを愛することのできる選手の育成をめざして。

「良きサッカープレイヤーであるよりも、良きサッカーマンであれ」を忘れずに。

さあ、一緒にボールを蹴りましょう。



「公益財団法人全日本空手道連盟」の傘下の埼玉県空手道連盟に所属している団体です。会員は幼年から七十代のシニアと幅広く、皆で心地良い汗を流しています。汗を流しつつ伝統武道を重んじ、稽古の中から相手を思いやる心を育てています。

二〇二〇年には空手も正式にオリンピック種目として、競技に加わります。我々の仲間からオリンピック選手が、選出されるかもとの期待もあります。そのような選手も、いきなり日本代表となるわけではありません。稽古を重ね数々の試合を経験し、上位の成績を得ての結果です。身近に行われる試合は、五月に開催されます埼玉県大会、十月に開催される杉戸町体協祭空手道大会、そして一月に開催の北葛飾郡空手道大会があります。大会では「形」及び、「組手」の二種目で試合が行われます。オリンピックの種目も同じです。「形」はさまざま敵との戦いを想

杉戸町空手道連盟

会長 荒川 尊祐

定し、決められた技(受け、突き、蹴りなど)を、決められた順番で繰り出し、気迫と基本の忠実を競います。「組手」は二名の選手が所定の試合時間内でお互いに技を自由に出し合い、優劣を競います。繰り出した技を、急所に当たる寸前で止める(寸止め)ルールで行われます。尚且つ身体を保護する安全具の装着も義務化されており、老若男女問わず多くの選手が参加し、大会を盛り上げています。

空手道は、相手を思いやる心を育てる、「人間形成」としての教育でもあり、心地良い汗を流せるスポーツでもあります。みなさま是非、心身のリフレッシュの一つとして空手を始めてみませんか。

道場紹介

禅心館 代表 増田 正三郎
 ☎〇四八〇一三八一三六三八
 白水修養館 代表 荒川 尊祐
 ☎〇四八〇一三三二七二〇四



「形」はさまざま敵との戦いを想

杉戸町 ソフトボール協会

新年あけましておめでとございます。

いよいよ今年は東京オリンピックが開催され、我がソフトボールにつきましては、実に三大会ぶりに正式種目として復活いたしました。

正式種目として出場した二〇〇八年の北京オリンピックでは、金メダルを獲得している日本代表だけに、今大会にも大いに期待をしているソフトボールファンも多いことでしょう。七月二十三日から始まります熱戦を、間近で観戦できるのが待ち遠しいです。また、これに機に、今後のソフトボールが更なる広がりを見せるとともに、二〇〇八年の感動が再び起こることを期待します。

さて、昨年一年間も十二チーム・二七八名の会員の皆様協力のもと、全日程を無事に終了することができましたことを、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

昨年の活動状況は、十二チー

ムを六チームの二ブロックに分けて、四月に春季大会・九月に秋季大会としてトーナメント大会を、そして七八月には、総当たりのリーグ戦を開催しました。

また、五月には四十九歳以上の方を対象としたミドル大会を、九月には、初心者や会員以外の方も参加できる体協祭を開催し、地域ソフトボールを楽しみむ人たちの親睦を図り楽しんでおります。

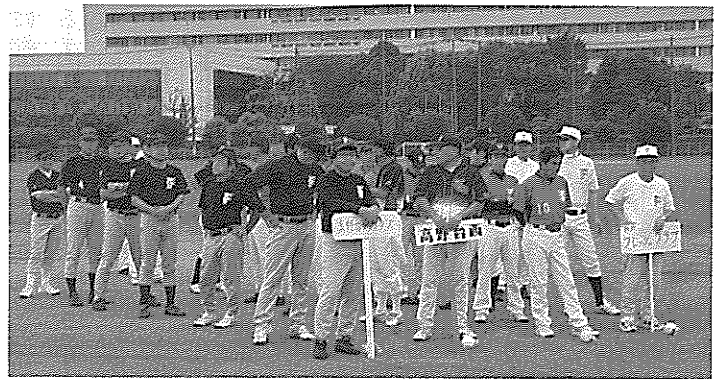
六月には埼玉県協会土屋旗県東予選会の会場地として、近郊の市町から多数の参加を頂きましたが、雨天により中止という残念な結果となりました。十一月は、杉戸町宮代町親睦大会が宮代町で開催され、両町の親睦を深めました。

更には、杉戸町の代表として外部大会、県大会に出場しているチームもあり、町内・県内での活躍も目立っております。

東京オリンピックの熱戦を観て興味を持った方や日頃のストレスを発散したい方は、協会に加盟して、一緒に楽しみましょう！

問合せ 事務局 矢部

☎〇八〇―五〇四六―七三五一



杉戸町卓球連盟

会長 坂庭 正憲

杉戸町卓球連盟は、本連盟に賛同する諸団体を連合し、アマチュアスポーツとしての卓球を健全に普及発展させ、健康の増進を図ることを目的とした団体であり、中央卓球愛好会、泉卓球クラブ、西卓球クラブの三団体から成り立っています。

今年度の杉戸町卓球連盟の活動としては、体育協会主催の毎年九月に開催される杉戸町スポ

ーツ大会(体協祭)卓球大会個人戦で盛大に開催することができました。

内容は、一般男子の部、シニア男子の部、一般女子ダブルスの部及び中学の部(男・女)で、予選リーグで順位を決定しその後、決勝トーナメントを実施しました。結果については、P9記載のとおりです。

その他、各団体持ち回りで、連盟大会を毎年四回開催されています。

連盟大会は、五月・七月・十二月・二月に開催しています。各大会熱戦が繰り広げられ、ハイレベルの緊張感あふれる内容となりました。

また、対外試合については、近隣市町が開催するオープン大会や東部地区大会に積極的に参加し好成績を収めています。

今年二〇二〇年待ちに待った東京オリンピックが開催されます。

日本卓球の過去の成績は、ロンドン大会女子団体(平野早矢・福原愛・石川佳純)で銀メ

ダルを、また、リオ大会では、女子団体(福原愛・石川佳純・伊藤美誠)で銅メダルを、男子

団体(水谷準・吉村真晴・丹羽孝希)で銀メダルを、シングルスでは、水谷準が銅メダルを、二大会連続で四つのメダルを獲得しています。

東京オリンピックの卓球の種目は、男・女シングルス、男・女団体及び混合ダブルスの五種目で争われます。いくつのメダルが取れるか楽しみです。

卓球の起源は、十九世紀終わりのイギリスです。当時上流階級の間ではテニスが流行していたが、雨天時に食堂のテーブルをコートに見立ててテニスの真似ごとをしたのが始まりで、そのまま「テーブルテニス」の呼び名がついたと言われています。

我々も、幼い頃に学校の机を並べて、卓球をやった覚えがあります。誰もが一度はやったことのある卓球は、子供から高齢者まで年齢に関係なく、それぞれの方々の目的に応じて楽しめるスポーツです。卓球に興味や関心がある方は、各会場に足を運んで頂き、実際に体験してみてください。

その他、杉戸町卓球連盟の情報、ホームページを参照して頂き、今後の試合日程・過去の

試合結果・各団体の練習日程・年間行事等さまざまな情報が掲載されています。定期的に更新されますので、ご活用ください。

各練習場所

見学自由

■中央卓球愛好会 杉戸小学校
毎週日曜日 午後一時～五時

会長 中里

■泉卓球クラブ 泉小学校
毎週日曜日 午後一時～五時

会長 川内

■西卓球クラブ 高野台小学校
毎週日曜日 午後二時～五時

会長 内田

※各学校の行事等により体育館が使用できない場合があります。



杉戸町 ソフトテニス連盟

会長 根岸 資治

私たちソフトテニス連盟は、スポーツ少年団の杉戸ジュニアと高野ジュニア、社会人を中心とした愛好会の三団体で構成されています。

ジュニア団体は、優れた指導者の下で毎年のように県代表として全国大会への進出を果たしています。活動の中では、技術だけでなくマナーやルールを徹底して指導します。心を育てることは最も大切なことではないでしょうか。ジュニアの練習風景を是非見に来てください。

問合せ

■杉戸ジュニア

大塚 ☎〇四八〇―三三四―一五四〇

■高野ジュニア

藤森 ☎〇四八〇―三三一―五七〇―

■愛好会

大野 ☎〇九〇―八八五―七三二六

リーグ優勝し上位リーグへの昇格を果たしました。ジュニアの時には活躍した二十代の選手が大活躍してくれました。上位リーグはレベルが上がって、一層の頑張りが必要となります。男女ともにジュニア出身者の参加を期待しています。

ソフトテニスはシニア大会も盛んで長く現役選手を続けられ、白球を思い切り叩く楽しみもあり、生涯スポーツとして最適であると思います。一緒に汗を流してみませんか。ご連絡をお待ちしております。



杉戸町硬式テニス協会

会長 関 義信

協会は十三団体（男子一四六

人、女子八十四人）で構成し、五月春季・九月体協祭・十月混合ダブルス・十一月壮年の四大会を広報すぎと等で募集し、参加者と家族の交流・親交にも役立っています。春季・体協祭の人気は高く多数の参加者があり早朝七時より薄暮まで熱戦が続くため今後、ナイター設備の設置がスポーツの推進につながるものと思います。

南コートは南小学校が統合され運動場が空地になり、テニス愛好者有志と教育委員会担当の奉仕努力でクレイコート二面が完成し、町民テニス大会が開会され、雨上がりの時には溜水を雑巾で吸い取り砂を散布後に実施しました。

その後全天候コート四面と更にクレイコート一面が昭和六十一年に完成し、記念事業として春季テニス大会が発足してから令和元年に三十四回を無事に終わった事を感謝しています。完成当時と現在では体格と技術の差を感じます。若い人はTV中継を見て技術の勉強の賜物と思えます。

継続は力なりの言葉はテニス愛好者にはピッタリです。球を

追いかけて返球（グラウンドストローク・スマッシュ・ボレー・スライス等々）の使い分けで攻守の組み立てを経験で活かせると益々楽しくなります。健康の為にジョギング・マラソンをやりなさいと言われてもなかなか出来ませんが、球が打てるようになるのとゲームで勝ちたい本能が働き回を重ねて体力造りが出来ます。ベテランは長年の継続で体内の消化器以外の他気管も正常の為か同年配より若さがあります。



体協祭受賞者

テニスは個人の意思で好きなグループに入会が可能ですから健康作りに最高です。町内のコートは南コート(オム二四面・クレ一三面)、倉松コート(ハー下二面)、西近隣コート(オム二四面)がありパソコンでも予約が出来ます。生涯スポーツとして町の恵まれた施設で健康と友作りにはテニスは最高です。是非体験して下さい。

問合せ ☎〇四八〇―三三―三四四七

杉戸弓道連盟

会長 小林 正志

杉戸町体育協会創立四十五周年おめでとうございます。

杉戸弓道連盟も本年五月には、四十年を迎えることとなります。

連盟は、昭和五十五年(青空弓道場と埼玉新聞に報道され杉戸弓道連盟が誕生した。

昭和六十年に杉戸町椿に弓友の土地を借用し、平成十六年七月まで十九年間利用してきましたが以降は、宮代と幸手に弓道場が出来た時に、杉戸で練習していた人が各々分かれていった歴史があります。

今は、宮代と幸手の弓道場で

火・木・土・日曜日の午前中に稽古を重ねています。

活動状況は、月一度の月例会・県・支部の大会などに参加や昇段を目標として講習会に参加しており、自己研鑽に努め精進しております。

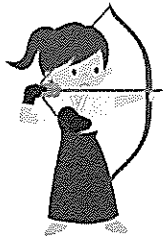
弓道の一歩の目的は、性別・年齢を問わない生涯スポーツであり老若男女が楽しめます。これが弓道の一歩の目的です。皆様も余暇に弓道してみませんか。

写真解説(右下参照)

基本動作・射形の練習をし、それに習熟するため、ウォーミングアップによってコンディションを整えるために必要であり、二メートル位の一定距離から行射するものである。

△かすみまと「霞的」▽

直径一尺二寸「約三十六センチ」で中央を白とし、幅不同の三すじ同心円を描いたもので射位から安土に霞的を、つけて二十八メートル先の付して行射するものである。



杉戸陸上競技協会

会長 横田 勝利

は三人(桐生、小池、サニブラウン)の選手が十秒を切っており、金メダルが期待されています。このような選手の活躍によって陸上競技をやってみたくて言う人やファンが増加しています。

杉戸陸上競技協会も今年には会員が増加し二〇〇名程になり、益々盛んになっています。

陸上競技は「いつでも」「どこでも」年齢に関係なくできる競技です。陸上競技と言うと早く走れる人、高く跳べる人、遠くへ投げられる人がやるものと思われがちであるが、そのようなことはなく誰でも楽しくできるスポーツです。

京都都大路を舞台に行われた、第三十回全国高校駅伝競走大会に二年連続で昌平高校女子陸上部が出場し二十一位(参加五十八チーム)でゴールし大健闘、三年連続出場を目指し、さらに力をつけるために頑張っています。

二〇二〇年は東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。陸上競技は短距離や競歩、マラソンなどが期待されています。特に四〇〇メートルリレー

人生一〇〇歳時代と言われていくことから、健康増進するためにジョギング、マラソン等少しでも興味をお持ちの方は明るく、楽しく走ることをモットーに当協会の走友会が毎月第二、第四日曜日に倉松公園、西近隣公園で行っているジョギングに参加してみませんか。一人では続かなくても、みんなと一緒に続けられますよ。興味を持っていただいた方の参加をお待ちしております。

問合せ

横田 ☎〇四八〇―三四―〇九五六
真山 ☎〇四八〇―三四―六六九二



杉戸町 グラウンド・ゴルフ協会

会長 小原 孝

グラウンド・ゴルフは生涯に亘ってスポーツを楽しむことを主眼として「いつでも」「どこでも」「だれでも」をモットーに国の推進事業の一環として開発され誕生しました。

ルールは簡単で運動があまり得意でなくても身体に障害があってもやり方を工夫すればプレ

ーをすることが出来ます。他のスポーツと違うところは審判員を必要とせず自己審判できることです。いわゆる人間にスポーツを合わせるという理念が込められています。そして年齢、体力や技能に左右されず、だれでも打ったボールが、ホールポストに入れることのできるチャンスが保証されています。うまくいかない人ほどたくさんボールを打つチャンスが巡ってきます。ゆえにトライする回数が多くなるスポーツとも言えます。あまり人に接することが不得意な人もグラウンド・ゴルフを楽しみながら活発に体を動かし、仲間と一緒にプレーする機会が多くなるため、自然に人と人との交流も生まれて心と体の健康の維持・増進に役立ち質の高い人生を形成でき絆が深まるスポーツです。現在杉戸町グラウンド・ゴルフ協会では、町内中央部を中心として各地区に十九団体があり、町協会の会員数が五百有余人を超える人達がいいます。又グラウンド・ゴルフに関心興味をもっている方々を対象に初心者教室を生涯学習センターで開催したり、大・小の大会を開いて

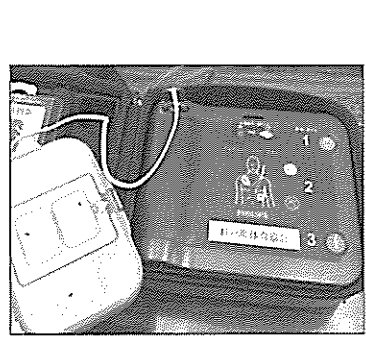
います。中高年には優しいスポーツです。そして「ルール」「マナー」「エチケット」を重視し、プレーの楽しさを十分味わうことの出来る紳士的なスポーツです。
興味・関心をお持ちの皆様の入会を協会員一同お待ちしております。気軽に声をかけて下さい。
杉戸町グラウンド・ゴルフ協会
会長 小原 孝
問合せ ☎〇四八〇―三三―〇九六二

杉戸町バスケットボール協会
会長 田中 憲一



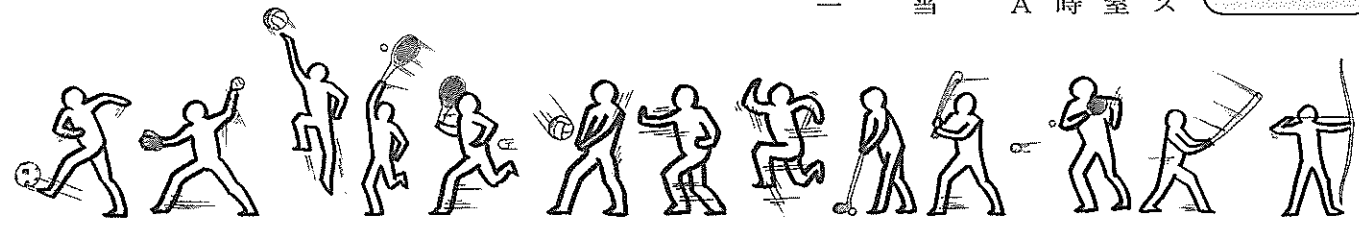
杉戸町バスケットボール協会は、今年三十三年目を迎えます。一年一回ではありますが、杉戸町バスケットボール大会（体協祭）を主管しています。大会参加チームは横ばいですが全体のレベルは上がってきており、県外や遠方からの参加チームも出てきました。

問合せ 田中 憲一
☎〇九〇―二九三〇―〇二九八



杉戸町体育協会に加盟する団体やスポーツ少年団等が開催する大会や教室などで、参加者が心肺停止になった時に速やかに救命活動ができるよう、AEDの無料貸出をしています。
問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 体育協会事務局
☎〇四八〇―三三―一〇二二
(内線四九三)

自動体外式除細動器 (AED) の貸出



2020年4月1日、
「杉戸町体育協会」は「杉戸町スポーツ協会」に改称します。
未来に向けた新たなスポーツ活動の展開を図ります。

杉 戸 町 体 育 協 会 表 彰 者

<平成30年度の功労者及び優秀選手を令和元年度総会にて表彰>

(敬称略 順不同)

受賞項目	氏 名	所属・学校	表 彰 推 薦 理 由	結果
町功労賞	小 池 数 男	硬 式 テ ニ ス 協 会	永年体育協会に貢献 功労賞	
〃	板 橋 明 美	〃	〃	
〃	大 坪 安 吉	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 協 会	〃	
〃	増 田 精 治	〃	〃	
〃	横 田 勝 利	陸 上 競 技 協 会	〃	
〃	遠 藤 美 智 男	〃	〃	
〃	松 本 貴 之	男 子 バ レ ー ボ ー ル ク ラ ブ	〃	
町優秀選手	木 原 真 翔	ソ フ ト テ ニ ス 連 盟	第35回全日本小学生ソフトテニス選手権大会	優勝
〃	吉 野 碧	〃	〃	優勝
〃	星 川 航 汰	〃	埼玉県小学生ソフトテニス研修大会 団体の部	3位
〃	本 橋 虎 佑 大	〃	〃	3位
〃	倉 持 伊 吹	〃	〃	3位
〃	齋 藤 大 貴	〃	〃	3位
〃	丸 山 結 子	〃	埼玉県スポーツ少年団小学生ソフトテニス交流大会 中央大会 5年生以上女子の部	3位
〃	深 澤 瑚 々 海	〃	全日本小学生選手権大会 女子ダブルスの部	4位
〃	川 崎 愛 実	〃	〃	4位
〃	木 原 祐 翔	〃	埼玉県スポーツ少年団小学生ソフトテニス交流大会 中央大会 4年生以下男子の部	3位
〃	本 橋 虎 士 朗	〃	〃	3位
〃	金 田 理 花	陸 上 競 技 協 会 (昌 平 高 等 学 校)	第30回全国高等学校駅伝競走大会 埼玉県大会	2位
〃	中 根 瑞 稀	〃	〃	2位
〃	小 松 史 佳	〃	〃	2位
〃	鈴 木 ひ ら り	〃	〃	2位
〃	ヤ サ 凱	〃	〃	2位
〃	四 元 桃 奈	〃	〃	2位
〃	河 野 か れ ん	〃	〃	2位
〃	高 島 美 結	〃	〃	2位
〃	金 子 柊 也	〃	学校総合体育大会 陸上競技 八種競技	優勝
〃	金 井 嘉 哉	〃	関東高等学校新人選抜陸上競技大会 埼玉県予選 400m H	優勝
〃	村 加 亘 翼	陸 上 競 技 協 会 (県 立 杉 戸 高 等 学 校)	県民総合体育大会 新人陸上競技選手権大会 県予選 男子三段跳び	2位
〃	江 田 拓 斗	陸 上 競 技 協 会 (昌 平 高 等 学 校)	県民総合体育大会 新人陸上競技選手権大会 県予選 走幅跳び	3位

令和元・2 年度 杉戸町体育協会役員一覧

〈会 長〉

(敬称略・順不同)

No.	氏 名	所 属 団 体	No.	氏 名	所 属 団 体	
1	古谷 松雄		5	柿沼 幸美	ママさんバレーボール連盟	
〈副 会 長〉			6	山内いちこ	ママさんバレーボール連盟	
1	田沼 統子		7	伊藤 文男	卓球連盟	
2	大岡 光雄		8	中里 宣夫	卓球連盟	
3	大塚 国夫	スポーツ少年団本部	9	前野 辰夫	剣道連盟	
〈理 事 長〉			10	岩崎 敬方	空手道連盟	
1	浅井 宰	卓球連盟	11	吉原 教子	空手道連盟	
〈副理事長〉			12	久保田茂夫	ソフトテニス連盟	
1	田中 憲一	バスケットボール協会	13	向井野裕城	ソフトテニス連盟	
総 務 会		正 副 会 長	14	清水 洋	サッカー協会	
		正 副 理 事 長	15	佐藤 義孝	サッカー協会	
		3 委 員 会 委 員 長	16	松本 貴之	男子バレーボールクラブ	
〈理 事〉			17	皆川 明彦	男子バレーボールクラブ	
事業委員会	◎ 1	太田 千春	ママさんバレーボール連盟	18	宇賀 博之	硬式テニス協会
	○ 2	根岸 資治	ソフトテニス連盟	19	須藤 悦子	硬式テニス協会
	3	須永 幸彦	サッカー協会	20	砂見とみ子	女子ソフトボール協会
	4	小山 朋夫	グラウンド・ゴルフ協会	21	玉井 好子	女子ソフトボール協会
指導育成委員会	◎ 1	飯山 茂	空手道連盟	22	鈴木 勲	スキー連盟
	○ 2	速水 雅幸	野球連盟	23	米山 知宏	スキー連盟
	3	真山 伸一	陸上競技協会	24	桑原 博充	弓道連盟
	4	石塚 英行	剣道連盟	25	山本芳比古	弓道連盟
	5	関 義信	硬式テニス協会	26	横田 勝利	陸上競技協会
広報委員会	◎ 1	藤沼 武則	スキー連盟	27	長谷川勝雄	陸上競技協会
	○ 2	渡辺 克己	ソフトボール協会	28	吉田 教順	スポーツ少年団本部
	3	小林 正志	弓道連盟	29	久保 憲夫	スポーツ少年団本部
	4	齊田 壮市	スポーツ少年団	30	渡部 裕司	バスケットボール協会
〈監 事〉			31	加藤 大輔	バスケットボール協会	
1	関根 忠勝		32	篁田 明	グラウンド・ゴルフ協会	
2	古谷 恒夫		33	須藤 益夫	グラウンド・ゴルフ協会	
〈願 問〉						
1	小川 伊七					
〈評 議 員〉						
1	岡田 孝行	ソフトボール協会	〈幹 事〉			
2	斉藤 秀雄	ソフトボール協会	1	小林登志子	女子ソフトボール協会	
3	杉原 正美	野球連盟	2	荻原 勝典	男子バレーボールクラブ	
4	国井 実	野球連盟				

(◎印は委員長、○印は副委員長)